

Handbook of the Sociology of the Military

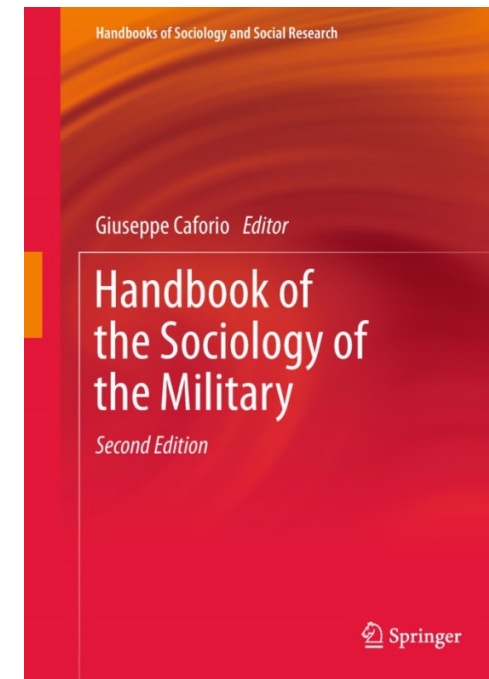
Editors: Caforio, Giuseppe, Nuciari, Marina (Eds.)

- PROVIDES AN UPDATE FROM THE 1ST EDITION OF THE SOCIOLOGICAL APPROACH TO THE STUDY OF THE MILITARY
- COVERS HISTORICAL EXCURSUS OF STUDIES PRIOR TO CONTEMPORARY RESEARCH, INTERPRETIVE MODELS AND THEORETICAL APPROACHES FOR THE SOCIOLOGY OF THE MILITARY
- DISCUSSES DOCUMENTS ON STRUCTURAL CHANGE WITHIN THE MILITARY FROM VARIOUS RESEARCHERS AT UNIVERSITIES AROUND THE WORLD AS WELL AS MILITARY OFFICERS

本書の紹介

この新版は2003年の初版発行以来、成功の波に乗っている。新版ではこの分野の現状に合わせて、全面的に更新。新世紀から数十年、軍隊にとって大きな課題となっている新たなミッションにまで内容を拡充し、いわゆるサイボーグ戦士、リーダーシップの新しい形態、兵士のアイデンティティの変化、組織文化等に対する新たな見解も提供する。

本書には、この分野の研究に従事する世界中の大学研究者や軍当局者の文書を収載。現代研究以前の歴史的補説、トピックに特化して開発された解釈モデルと理論的アプローチ、軍の民主的統制をめぐる問題を含む政軍関係、軍の文化、専門訓練、軍におけるマイノリティーの状況と問題、冷戦後の新たな義務と役割等、年月を経て生じた軍内の構造的変化の検証も含まれている。



2nd ed. 2018 | XIII, 636p. | ISBN 978-3-319-71600-8

販売代理店: 極東書店